

## 第18回 日本ダニ学会茨城大会要領

**会期：**2009年9月28日（月）～30日（水）

**会場：**茨城大学農学部（阿見キャンパス）講義棟100番教室  
〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1

**日程：9月28日（月）**

15：00～16：20 編集委員会（こぶし会館2階）  
16：30～18：00 評議員会（こぶし会館2階）

**9月29日（火）**

8：30～ 受付  
8：55～9：00 開会挨拶  
9：00～12：45 一般講演（講演番号1～15）  
12：45～13：50 昼食休憩  
13：50～14：50 総会  
14：50～15：10 写真撮影

### シンポジウム「ダニと農業現場の今」

（座長 上遠野 富士夫）  
15：20～16：20 山中 聡（アリスタライフサイエンス(株)）  
16：20～16：30 休憩  
16：30～17：30 三宅 敏郎（日産化学工業(株)）  
17：30～18：00 五箇 公一（国立環境研究所）  
18：30～20：30 懇親会（こぶし会館1階・食堂）

**9月30日（水）**

9：00～12：45 一般講演（講演番号16～30）  
12：45～12：50 閉会挨拶

## 9月29日(火)

8:55~9:00 開会挨拶

- 9:00 1. *Oligonychus* 属ハダニの種群間変異  
○松田 朋子<sup>1</sup>・日本 典秀<sup>2</sup>・北嶋 康樹<sup>1</sup>・後藤 哲雄<sup>1</sup> (1 茨城大・農・応動昆；  
2 生物研)
- 9:15 2. ミトコンドリア DNA 塩基配列に基づく *Oligonychus* 属ハダニ 3 種の種内変異  
○西澤 夏子<sup>1</sup>・北嶋 康樹<sup>1</sup>・日本 典秀<sup>2</sup>・後藤 哲雄<sup>1</sup> (1 茨城大・農・応動昆；  
2 生物研)
- 9:30 3. ハダニ科 11 属における共生微生物の感染率および二重感染個体群における微生物の影響  
○吉岡 主税<sup>1</sup>・北嶋 康樹<sup>1</sup>・野田 博明<sup>2</sup>・後藤 哲雄<sup>1</sup> (1 茨城大・農・応動昆；  
2 生物研)
- 9:45 4. ハダニ類のカロテノイド組成  
○刑部 正博・大野 智恵・深谷 緑・中尾 彰宏・菅原 達也 (京大院・農・生態情報)
- 10:00 5. アジサイナミハダニ (*Tetranychus hydrangeae*) の繁殖率および薬剤感受性  
○守矢 大介・M. S. Ullah・北嶋 康樹・後藤 哲雄 (茨城大・農・応動昆)
- 10:15 6. コバノガマズミの葉上ダニ群集を構成する各分類群が葉の表裏において示す分布様式  
○須藤 正彬・刑部 正博 (京大院・農・生態情報)
- 10:30 7. 沖縄の作物を加害するハダニの種構成 (果樹編)  
○宮城 聡子<sup>1</sup>・大野 豪<sup>1</sup>・喜久村 智子<sup>1</sup>・後藤 哲雄<sup>2</sup>・北嶋 康樹<sup>2</sup>・大石 毅<sup>1</sup>・  
貴島 圭介<sup>1</sup>・諸見里 知絵<sup>3</sup>・与那嶺 要<sup>1</sup>・小禄 博昭<sup>1</sup> (1 沖縄農研セ；2 茨城大・  
農；3 沖縄南部普及セ)
- 10:45 8. 沖縄の作物を加害するハダニの種構成 (野菜編)  
○大野 豪<sup>1</sup>・宮城 聡子<sup>1</sup>・喜久村 智子<sup>1</sup>・後藤 哲雄<sup>2</sup>・北嶋 康樹<sup>2</sup>・大石 毅<sup>1</sup>・  
安藤 緑樹<sup>3</sup>・貴島 圭介<sup>1</sup>・二神 和靖<sup>3</sup>・上里 卓己<sup>3</sup>・安田 慶次<sup>3</sup> (1 沖縄農研セ；  
2 茨城大・農；3 沖縄防技セ)
- 11:00 9. 「ハダニの休眠生態学」を再考する  
矢野 修一 (京大院・農・生態情報)
- 11:15 10. ナミハダニ雄成虫のセクハラ行動 -雄自身と雌の適応度に及ぼす影響-  
奥 圭子 (中央農研)
- 11:30 11. *Tetranychus* 属ハダニにおける DNA 塩基配列および形態による系統関係の推定  
○福本 千尋<sup>1</sup>・北嶋 康樹<sup>1</sup>・日本 典秀<sup>2</sup>・後藤 哲雄<sup>1</sup> (1 茨城大・農・応動昆；  
2 生物研)

- 11:45 **12.** Influence of temperatures on life-history traits of *Tetranychus kanzawai* (Acari: Tetranychidae)  
○Ullah, M. S. · D. Moriya · Y. Kitashima · T. Gotoh (Ibaraki Univ.)
- 12:00 **13.** Comparison of sperm receiving behavior and total egg production of mating-interrupted, single-mated and multiple-mated *N. californicus* females  
○Nguyen, T. P. T.<sup>1</sup> · H. Amano<sup>2</sup> (<sup>1</sup>Chiba Univ. ; <sup>2</sup>Kyoto Univ.)
- 12:15 **14.** 分子情報に基づく海産ウシオダニ類の系統推定  
○目黒 紘子<sup>1</sup> · 安倍 弘<sup>2</sup> · 五箇 公一<sup>3</sup> (<sup>1</sup>日大院 · 生物 ; <sup>2</sup>日大 · 生物 ; <sup>3</sup>国立環境研)
- 12:30 **15.** ミズダニ類であるヒョウタンダニ属の1種と水生昆虫のタニガワトビケラ並びにウスバガガンボ属の1種における宿主-寄生体相互関係  
○永澤 拓也 · 安倍 弘 (日大 · 生物)

12:45~13:50 **昼食休憩**

13:50~14:50 **総会**

14:50~15:10 **写真撮影**

## シンポジウム「ダニと農業現場の今」

(座長：上遠野 富士夫 博士)

- 15:20~16:20 **S1** 最近のカブリダニ天敵の普及について  
山中 聡 博士 (アリスタライフサイエンス (株))
- 16:20~16:30 休憩
- 16:30~17:30 **S2** 最近の殺ダニ剤の特徴 -スターマイトを中心として-  
三宅 敏郎 博士 (日産化学工業 (株) 生物科学研究所)
- 17:30~18:00 **S3** 農業資材のリスク管理と日本農業の未来  
五箇 公一 博士 (国立環境研究所)

18:30~20:30 **懇親会** (こぶし会館1階 食堂)

## 9月30日(水)

- 9:00 16. アカリナリウムはハチとダニのどちらにより有益か？  
○岡部 貴美子・牧野 俊一 (森林総研)
- 9:15 17. カキ果実のヘタ下におけるケナガコナダニの発生と蒸熱処理による防除  
○松村 美小夜・福井 俊男 (奈良農総セ)
- 9:30 18. ホウレンソウケナガコナダニに対する石灰窒素の殺ダニ効果  
坂田 勲 (岐阜県病害虫防除所)
- 9:45 19. 在来性カブリダニ種の分類に関する最近の動向  
天野 洋 (京大院・農・生態情報)
- 10:00 20. ヘヤカブリダニに対する薬剤の影響  
古味 一洋 (高知農技セ)
- 10:15 21. 殺虫剤削減リンゴ園におけるカブリダニの種多様性  
○豊島 真吾・新井 朋徳・柳沼 勝彦 (農研機構果樹研)
- 10:30 22. 静岡県の茶園におけるカブリダニ類の種構成  
小澤 朗人 (静岡茶研センター)
- 10:45 23. ケナガカブリダニのマイクロサテライトマーカの開発と、それを利用したチャ園における個体群構造の解析  
○日本 典秀<sup>1</sup>・富所 康広<sup>2</sup>・檜垣 智美<sup>1</sup> (1 生物研; 2 三重県農業大学校)
- 11:00 24. 豚の放牧による土壌性ダニ類への影響  
○大竹 秀男・鈴木 理恵 (宮城大・食産業)
- 11:15 25. 新型走査電顕画像によるマダニ幼若虫の有用分類の試行  
○矢野 泰弘・高田 伸弘 (福井大・医)
- 11:30 26. Hormonal regulation of development and reproduction by three hormone receptors in *Haemaphysalis longicornis* tick  
Liao, M.・R. Umemiya-Shirafuji・D. Boldbaatar・B. Battur・  
T. Tanaka・○K. Fujisaki (Dept. of Vet. Med., Fac. of Agr., Kagoshima Univ.)
- 11:45 27. クサグモの脱皮ホルモン受容体の同定  
○本多 佳子・堀金 麻理・DeMar Taylor (筑波大・生命環境)
- 12:00 28. 吸血と交尾によるマダニの卵黄形成制御機構  
○堀金 麻理<sup>1</sup>・DeMar Taylor<sup>2</sup> (1 日本学術振興会/筑波大; 2 筑波大)
- 12:15 29. *Ornithodoros moubata* における抗菌性ペプチドの転写因子 Rel の解析  
○坪川 理美<sup>1</sup>・堀金 麻里<sup>2</sup>・中島 由郎<sup>3</sup>・DeMar Taylor<sup>2</sup> (1 筑波大・生物資源;  
2 筑波大・生命環境; 3 産総研)
- 12:30 30. 外来種問題に見る Host-Parasite 共進化系崩壊リスク  
五箇 公一 (国立環境研)

# 会場案内図

